

● 世界の主な火山活動

平成 30 年 (2018 年) 5 月に被害を伴った噴火が報告された主な火山 (日本を除く)* は以下のとおり。

キラウエア (Kilauea) アメリカ (図中 A) 標高 1,222m

キラウエアでは、3 日に長さ 150m の割れ目火口から噴火し始めた。その後、複数の割れ目火口が開口し、溶岩を流した。17 日以降、爆発的噴火も発生し、ワシントン VAAC によると 17 日 04 時 15 分頃の爆発的噴火では噴煙が 9.1km まで上昇し、北東に流れた。ニュース記事によると、イーストリフトゾーン下部地域での噴火は、29 日までに 53 戸の家を含む少なくとも 94 戸の建物を破壊した。

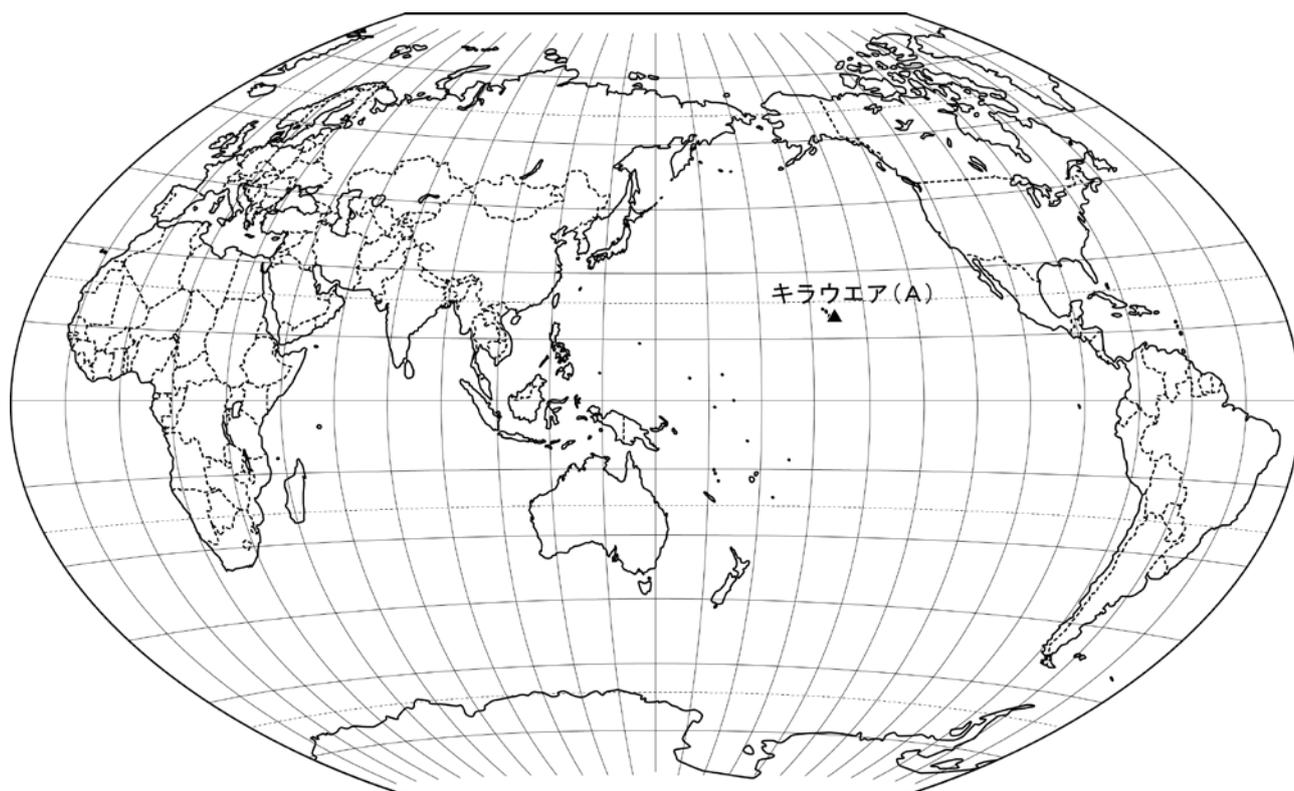


図 平成 30 年 (2018 年) 5 月に被害を伴った噴火が発生した主な火山 (日本を除く) *

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針 (参考編)」による。